

## 教員の活動実績・研究業績（2020年4月～12月）

### 《理学療法学科》

#### ○五十嵐 広明

##### 【社会貢献活動】

- ・横浜市まちづくり公的委員
- ・横浜市建築協定連絡協議会幹事

#### ○江幡 真史

##### 【論文】

・江幡真史. 1970年～2000年におけるジャスコ株式会社の多角化経営の展開－経営方針の変遷と子会社群の動態的变化の分析－（査読付き）. 経営学研究論集第53号. 明治大学大学院. 2020年9月11日

##### 【社会貢献活動】

- ・公益社団法人経済同友会幹事
- ・公益社団法人経済同友会産業懇談会代表世話人
- ・公益社団法人経済同友会財務委員会副委員長
- ・第5期練馬区地域包括支援センター運営協議会委員（区民委員）
- ・第5期練馬区地域密着型サービス運営委員会委員（区民委員）

#### ○陶山 哲夫

##### 【論文】

・陶山哲夫, 中森邦男, 安岡由恵. TOKYO2020 がリハビリテーション診療に及ぼす変革, 94:220-228. 日整会誌. 2020年5月1日

・陶山哲夫, 三井利仁, 安岡由恵, 中村健. パラアスリートの未来のために Journal of CLINICAL REHABILITATION Vol 29 No7: 620-628, 2020年7月

・陶山哲夫, 藤原清香, 菊地みほ. 東京2020パラリンピックを迎えて－障がい者スポーツのこれからと発展－ Jpn J Rehabil Med, Vol 57: 486-91. 2020年11月18日

##### 【学会報告】

・陶山哲夫. 東京パラリンピックにおける整形外科医の役割. 日本整形外科学会シンポジウム. 2020年7月

##### 【社会貢献活動】

- ・日本ヒューマンケア・ネットワーク学会理事長
- ・日本障害者スポーツ学会顧問
- ・日本脊髄障害医学会名誉会員
- ・日本臨床スポーツ医学会名誉会員
- ・日本義肢装具学会名誉会員
- ・日本障がい者スポーツ協会理事, 医学委員長
- ・日本アンチ・ドーピング機構評議員

○田畑 稔

【論文】

・田畑稔. 有酸素運動トレーニングの基礎理論. ディサースリア臨床研究, 10(1)40-49.

2020年12月

【学会発表】

・N. Hamazaki, K. Kamiya, k. Nozaki, T. Ichikawa, M. Yamashita, S. Uchida, M. Tabata, E. Maekawa, M. Yamaoka-Tojo, A. Matsunaga. Correlation between respiratory muscle weakness and frailty status as risk markers for prognosis in patients with cardiovascular disease. European Heart Journal 41 (Supplement 1) 3106. 2020年8月

【社会貢献活動】

- ・日本理学療法士学会 研究安全・学術倫理委員会倫理審査部会審査員
- ・日本理学療法士学会 第6回日本心管理理学療法学会学術大会長
- ・日本理学療法士協会 ガイドライン・用語策定委員会心血管作成班班員
- ・日本理学療法士学会 編集委員会査読委員
- ・日本心管理理学療法学会運営幹事
- ・日本心臓リハビリテーション学会評議員
- ・日本心臓リハビリテーション学会利益相反委員会委員

○照井 直人

【著書】

・照井直人. 松井剛一 編著. 人体の力学 第5章環器系の力学, p145-165. コロナ社. 東京. 2020年

○宮地 恵美子

【報告】

・宮田雅之, 宮地恵美子. 専門職大学コンソーシアムの設立 (事務局プレスリリース). [https://www.mext.go.jp/content/20200908-mxt\\_senmon01-00307\\_01.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20200908-mxt_senmon01-00307_01.pdf)

○鳥居 昭久

【著書】

・北川薫, 府内勇希, 鳥居昭久 他. 運動とスポーツの生理学改訂第4版. 市村出版. 2020年10月

・鶴見隆正, 辻下守弘, 鳥居昭久 他. 標準理学療法学・臨床実習とケーススタディ. 学書院. 2020年12月

【社会貢献活動】

- ・日本障がい者スポーツ協会トレーナー部会委員
- ・日本パラリンピック委員会 医科学情報サポートトレーナー支援領域委員
- ・日本理学療法士協会 2020東京オリパラ対策小委員会委員

- ・愛知県アスレティックトレーナー連絡協議会理事
- ・名古屋市障がい者スポーツ指導者協議会トレーナー部会委員
- ・愛知県 2026 年アジア競技大会等選手強化事業アスリート強化専門委員会委員
- ・愛知医療学院短期大学リハビリテーション学科非常勤講師（健康科学，リハビリテーション倫理，理学療法特論スポーツ理学療法）
- ・名古屋大学医学部保健学科理学療法学専攻非常勤講師（スポーツ理学療法）
- ・北里大学保健衛生学部理学療法学専攻非常勤講師（整形外科系理学療法学実習）
- ・愛知学院大学心身科学部非常勤講師（スポーツリハビリテーション演習）
- ・東京都障がい者スポーツ協会中級指導員講習会講師（身体の仕組みと体力づくり）
- ・名古屋市障がい者スポーツ協会中級指導員講習会講師（障がい者スポーツと理学療法，トレーニングの基礎）
- ・日本障がい者スポーツ協会障がい者スポーツトレーナースキルアップ研修会講師（アライメント評価）

○大矢 暢久

【論文】

大矢暢久. 運動器障害に対する物理療法の臨床実践—超音波画像診断装置による効果判定を中心に—. 物理療法学. 27 : 12-18. 2020 年 8 月

【社会貢献活動】

- ・日本理学療法士学会物理療法部門相談役

○加藤 剛平

【論文】

・Gohei Kato, Tomoyuki Arai, Yasuhiro Morita, Hiroaki Fujita. Association of Built Environments with Frequency of Going Outdoors Among Older Community-Dwelling Adults in Japan. Journal of aging and physical activity. 1-7. 2020 年 4 月

・加藤剛平, 橘智弘, 豊永 敏宏, 岩本 幸英. 筋発揮張力スロー法によるスクワット運動の継続が中高年勤労者の主観的な健康観に与える影響. 日本職業・災害医学会会誌 68(5), 315 – 320, 2020 年 9 月

・加藤剛平, 倉地洋輔. 予防医療における費用対効果. Precision medicine 3(10) : 32-34. 2020 年 9 月

・加藤剛平, 倉地洋輔. 地域在住前期高齢者に対する運動プログラムの転倒予防に焦点をあてた費用対効果分析. 理学療法学 47(5) 420 -430. 2020 年 10 月

・加藤剛平, 橘智弘, 江口まり, 西村ますみ, 林寛子, 安永恵, 豊永敏宏, 岩本幸英. 急性期病院から自宅へ退院する脳卒中患者の治療就労両立支援の現状と課題. 日本職業・災害医学会会誌. 681(6) : 361-365. 2020 年 12 月

【社会貢献活動】

- ・Medicine® Academic Editor

・第 6 回日本職業・災害医学会奨励賞受賞. 中高年勤労者における 1 年間の動脈硬化の進展に関連する因子と予防策 (第 67 巻 5 号掲載). 2020 年 12 月

○五嶋 裕子

【著書】

・対馬栄輝，石田水里，國澤洋介，五嶋裕子，高倉保幸，日高正巳．医療統計解析使いこなし実践ガイド，五嶋担当部分：p96-108，146-159．羊土社．2020年5月

【社会貢献活動】

- ・第1回データサイエンスFD研修会講師．2020年10月
- ・日本地域・支援工学・教育合同理学療法学会学術大会2020 論文・学会演題等の査読．理学療法管理部門研究会合同開催．2020年11月
- ・リハビリテーションリサーチメソッド研究会理事

○杉山 真理

【学会発表】

- ・2020年度全国障害者スポーツ大会障害区分判定研修会講師
- ・日本地域・支援工学・教育合同理学療法学会学術大会2020 第9回日本支援工学理学療法学会学術大会教育講演講師
- ・日本地域・支援工学・教育合同理学療法学会学術大会2020 第7回日本地域理学療法学会学術大会ポスター発表座長

【社会活動】

- ・公益社団法人日本理学療法士協会日本支援工学理学療法学会運営幹事
- ・公益社団法人日本理学療法士協会講義資料検証小委員会委員
- ・公益財団法人日本障がい者スポーツ協会技術委員会委員
- ・2020年度厚生労働省老人保健健康増進等事業 車椅子における座位保持等と身体拘束との関係についての調査研究事業委員会委員
- ・埼玉県産業技術総合センター客員研究員
- ・2020年度障害者スポーツ次世代ホープ発掘事業専門相談員
- ・特定非営利活動法人日本シーティング・コンサルタント協会理事
- ・一般社団法人日本パラ陸上競技連盟クラス分け委員会委員
- ・2020年度J-STARプロジェクト委員

○武井 圭一

【学会発表】

- ・米澤美園，大塚幸永，中田代助，武井圭一，菊地みほ，陶山哲夫．運動器疾患にてリハビリテーション介入を実施した85歳以上高齢者における入院時実態調査と自宅退院に関わる要因．第7回日本地域理学療法学会学術大会．2020年11月
- ・武井圭一，森田新平，渡邊佳誠，稲生実枝，米澤美園．回復期リハビリテーション病棟入院中の後期高齢運動器疾患患者のADLに対する認知機能の影響．第20回日本ヒューマンケア・ネットワーク学会学術集会．2020年12月
- ・米澤美園，大塚幸永，中田代助，熊本圭吾，菊地みほ，武井圭一，陶山哲夫．85歳以上の入院患者における自宅退院に関与する要因と活動・参加に対する取り組み．2020年

12月

【社会貢献活動】

- ・日本理学療法士学会ガイドライン・用語策定委員会膝関節，手関節・手指作成班班員
- ・東京都理学療法士協会卒前教育検討委員会委員
- ・学校法人敬心学園敬心・研究ジャーナル査読委員
- ・埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科非常勤講師（理学療法学総合演習）
- ・国立障害者リハビリテーションセンター学院リハビリテーション体育学科非常勤講師（整形外科学，老年医学）

○富田 義人

【論文】

- ・Tomita, Y. K. Arima, S. Mizukami, R. Tsujimoto, S. Kawashiri, T. Nishimura, T. Okabe, N. Tanaka, Y. Honda, K. Nakahara, N. Yamamoto, I. Ohmachi, H. Goto, M. Hasegawa, Y. Sou, I. Horiguchi, M. Kanagae, Y. Abe, F. Nonaka, M. Tamai, H. Yamanashi, Y. Nagata, A. Kawakami, T. Maeda and K. Aoyagi (2020). "Association between self-reported walking speed and calcaneal stiffness index in postmenopausal Japanese women. " BMC Geriatr 20.
- ・Tanaka, N. K. Arima, T. Nishimura, Y. Tomita, S. Mizukami, T. Okabe, Y. Abe, S. Kawashiri, M. Uchiyama, Y. Honda, R. Tsujimoto, M. Kanagae, M. Osaki and K. Aoyagi (2020). "Vitamin K deficiency, evaluated with higher serum ucOC, was correlated with poor bone status in women. " J Physiol Anthropol 39.
- ・Arima, K. S. Mizukami, T. Nishimura, Y. Tomita, H. Nakashima, Y. Abe and K. Aoyagi (2020). "Epidemiology of the association between serum 25-hydroxyvitamin D levels and musculoskeletal conditions among elderly individuals: a literature review. " J Physiol Anthropol 39.

【学会発表】

- ・富田義人，有馬和彦，西村貴孝，水上諭，金ヶ江光生，安部恵代，青柳潔．運動器疾患を有する高齢者のサルコペニアと呼吸機能との関連．第81回日本生理人類学会，選考有，一般講演．長崎
- ・Xiao Xu, Kazuhiko Arima, Hiroki Nakashima, Ayano Kit, Takuhiro Okabe, Yoshihito Tomita, Satoshi Mizukami, Mitsuo Kanagae, Takayuki Nishimura, Yasuyo Abe, Hisashi Goto, Maiko Hasegawa, Youko Sou, Kiyoshi Aoyagi. Association of FTO genotype with obesity and bone health. 第79回日本公衆衛生学会．選考有，ポスター．京都
- ・キット彩乃，有馬和彦，水上諭，富田義人，西村貴孝，安部恵代，青柳 潔．1歳6か月児を育てる母親におけるソーシャルサポートに焦点を当てた分析，第79回日本公衆衛生学会，選考有，ポスター．京都

【社会貢献活動】

- ・日本生理人類学会代議員

○森本 晃司

【地域貢献】

- ・流通経済大学ラグビー部メディカルアドバイザー

○有菌 暢子

【論文】

- ・有菌暢子.「新型コロナウイルス禍における聴覚障害者の現状」. 日本ヒューマンケア・ネットワーク学会誌, VOL18 No.1, p114-118. 2020年

【社会貢献活動】

- ・特定非営利活動法人中野区聴覚障害者情報活動センター理事
- ・特定非営利活動法人かるがもの会（聴覚障害者ヘルパーの会）監事
- ・中野区手話講習会講師
- ・手話通訳活動 60件

○有本 邦洋

【論文】

- ・有本邦洋, 下重里江, 黒澤美枝子. 局所冷浸水並びに対照浸水時の血圧におよぼす背部触刺激の影響. 自律神経 2020;57(3) : 184-191

【学会発表】

- ・有本邦洋, 重國宏次, 阿部靖. 起業している理学療法士の実態-起業に至る経緯の事例報告-. 第20回日本ヒューマンケア・ネットワーク学会学術集会 (Web 開催) 抄録 p21. 2020年12月

○重國 宏次

【論文】

- ・重國宏次 他. 専門学校における中退率軽減に向けた過去のデータ分析. 日本ヒューマンケア・ネットワーク学会誌 vol 18 No.1 : 95-99. 2020年

【学会発表】

- ・重國宏次, 有本邦洋. コロナ禍における本学学生への加速度計を用いた身体活動量調査. 第20回日本ヒューマンケア・ネットワーク学会学術集会

【社会貢献活動】

- ・墨田区地域リハビリテーション活動支援事業
- ・国立障害者リハビリテーションセンター学院リハビリテーション体育学科 非常勤講師 (老年医学)

《作業療法学科》

○片岡 幸彦

【著書】

- ・(共著) 株式会社日本総合研究所人事組織・ダイバーシティ戦略グループ編. 人事・組織マネジメントの処方箋-33のケースで読み解く課題解決の視点-. 労務行政研究所

発行. 2020年11月12日

【地域・社会貢献】

(研修会等講師等)

・事業構想大学院大学東京校・大阪校客員教授. 組織と人材科目担当. 2020年

4月1日～12月31日

・中小企業大学校三条校・東京校・仙台校講師. 人が育つ!業績が向上する人事制度の  
つくり方. 2020年8月3日～10月14日

・中小企業基盤整備機構 Web 校講師. 人材育成につなげる人事制度運用. 2020年11  
月11日～12月2日

・出版社人事制度改革コンサルティング. 2020年4月1日～12月31日

・建設会社幹部登用人材アセスメント. 2020年11月18日～12月22日

○草野 修輔

【著書】

・草野修輔 他. 2020年版障害者職業生活相談員資格認定講習テキスト第3章・第4節  
内部障害者. 独立法人高齢・障害・求職者用支援機構編, 139-141, 142-144, 2020年

【論文】

・草野修輔. 東京2020パラリンピックを迎えてー障がい者スポーツにおけるアンチ・  
ドーピング活動ー, The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine, 57: 497-500.

2020年

・阿部靖, 草野修輔. コーチング. 日本ヒューマンケア・ネットワーク学会誌, 18: 111-  
113. 2020年

・川村なごみ, 草野修輔 他. 柳原40点法による顔面神経麻痺評価の検者間信頼性の検  
討. 日本ヒューマンケア・ネットワーク学会誌, 18: 50-58. 2020年

・長嶋早紀, 高橋郁, 安西恵理, 楠美結, 安藤奈穂, 田代春菜, 清水隆行, 山口智子,  
出浦健太郎, 西村晃典, 石川弘明, 木村郁夫, 草野修輔. 各種認知機能スクリーニング  
検査法を用いた認知症判別におけるロジスティック回帰分析. 日本ヒューマンケア・ネ  
ットワーク学会誌, 18: 31-40. 2020年

・安藤奈穂, 高橋郁, 安西恵理, 楠美結, 長嶋早紀, 田代春菜, 清水隆行, 山口智子,  
出浦健太郎, 西村晃典, 石川弘明, 木村郁夫, 草野修輔. 認知機能評価法, Japanese  
version of Montreal Cognitive Assessment (MoCA-J) における新たなカットオフ値の  
検討. 日本ヒューマンケア・ネットワーク学会誌, 18: 41-49. 2020年

・草野修輔. 特集パラスポーツ・メディスン入門パラアスリートにおけるドーピングの  
特殊性. 臨整外, 56: 61-64, 2021年

【地域・社会貢献】

(団体等役員等)

・日本障がい者スポーツ協会・医学委員会会議出席 (医学委員会副委員長アンチ・ドー  
ピング部会長). 2020年7月18日

・第33回社会福祉士, 介護福祉士及び第23回精神保健福祉士国家試験に係る特別措  
置審査委員会出席 (特別措置審査委員). 2020年11月2日

- ・障がい者スポーツトレーナースキルアップ研修会講師「新型コロナウイルス感染症予防対応について」(医学委員会副委員長, アンチ・ドーピング部会長). 2020年11月21日
- ・日本障がい者スポーツ協会・チームドクター連絡会議出席(医学委員会副委員長, アンチ・ドーピング部会長), 2020年11月29日:
- ・日本障がい者スポーツ協会競技団体内アンチ・ドーピング担当者連絡会議出席(医学委員会副委員長, アンチ・ドーピング部会長). 2020年12月5日
- ・日本障がい者スポーツ協会競技団体トレーナー会議講師「新型コロナウイルス感染症予防対応について」(医学委員会副委員長, アンチ・ドーピング部会長). 2020年1月13日
- ・日本障がい者スポーツ協会アンチ・ドーピング部会会議出席(医学委員会副委員長, アンチ・ドーピング部会長). 2021年1月22日

○佐々木 清子

【著書】

- ・飯野順子 編, 佐々木清子 他著. 重症心身障碍児の新たな療育活動を求めて 感覚に働きかける活動の工夫—思い障害のある人たちに活用できる感覚統合的な視点—. ジェームス教育新社. 2020年7月15日
- ・肢体不自由児協会 編, 北住英二, 佐々木清子 他著. 手足の不自由な子どもたち 特集排泄・トイレ脳性まひ児や重症心身障害児への排泄介助のポイント—. 肢体不自由児協会. 2020年6月10日

【地域・社会貢献】

(研修会講師等)

- ・国家試験模擬試験の問題作成. 2020年4月～現在
- ・すぎのき生活園 感覚活動講師. 2020年6月～全6回
- ・新潟リハビリテーション大学非常勤講師. 発達障害治療学. 2020年7月4日
- ・大泉東さくら学級(特別支援学級)研修会講師. 2020年6月26日・7月10日
- ・練馬区北町小学校特別支援学級「すまいる」研修会講師. 2020年7月17日
- ・中央区子ども発達支援センター「ゆりのき」医療的ケア研修講座研修会講師. 東京都特別支援課主催. 2020年7月29日
- ・臨床塾講師. 東京リハビリテーション. 2020年8月6日～8回
- ・小平市教育委員会指導課教育相談員. 2020年9月～3回
- ・杉並区高井戸小学校難聴・言語通級指導学級(けやき学級). 2020年9月2日
- ・船橋区子ども発達相談センター研修会講師. 2020年9月18日
- ・中野区ゆめなりあ研修会講師. 2020年9月
- ・町田小山中央小学校特別支援教室研修会講師. 2020年10月7日
- ・肢体不自由児への摂食指導研修会講師. 浦和市子ども発達センター・教育研究センター主催. 2020年10月30日
- ・公益社団法人日本重症心身障害福祉協会 2020年度重症心身障害児施設職員研修会保育士, 児童指導員等療育職員コース(Web研修会)講師. 2020年12月10日



- ・東京都保育士キャリアアップ研修会講師。2020年12月11日
- ・小金井市立南小学校特別支援学級くじらもぐ教室研修会講師（団体等役員等）。2020年12月16日
- ・社会福祉法人武蔵野緑会西久保保育園評議員。1998年4月～現在
- ・日本統合学会インストラクター。2003年4月～現在
- ・日本作業療法学会専門作業療法士（摂食嚥下）ワーキンググループ構成員。2014年4月～現在
- ・一般社団法人日本発達障害ネットワーク JDDnet 代議員。2019年4月～現在
- ・日本統合学会代議員。2020年4月～現在
- ・日本作業療法学会査読委員。2020年4月～現在
- ・日本作業療法教育学会選挙管理運営委員会。2020年11月～現在

○柳澤 孝主

【著書】

- ・共著 宮本和彦 編. 変動する社会と生活 第1章 人間の社会性, p1-18, 第9章 社会福祉と生活, p125-140. 八千代出版. 2020年4月3日

【地域・社会貢献】

(団体等役員等)

- ・弘文堂福祉臨床シリーズ編集委員会委員。(2021年4月からの)社会福祉士・精神保健福祉士新カリキュラム対応のテキストシリーズの企画・編集等。2005年6月1日～現在
- ・日本教育福祉学会理事。2014年3月～現在

○山田 孝

【著書】

- ・山田孝, 小林法一. 興味チェックリスト使用者用手引書. 一般社団法人日本人間作業モデル研究所. 2020年9月1日
- ・山田孝, 竹原敦, 石井良和. 役割チェックリスト使用者用手引書. 一般社団法人日本人間作業モデル研究所. 2020年9月1日

【論文】

- ・山田孝, 小林法一, 篠原和也, 會田玉美. 回復期リハビリテーション病棟入院患者の日常生活活動に対する作業療法の効果に関する文献検討. 作業行動研, 23(3-4), 92-99. 2020年4月
- ・渡部雄太, 井口知也, 山田孝. 慢性疼痛を持つ認知症者の生活への動機づけに着目した事例—人間作業モデルと認知神経リハビリテーションモデルを用いた作業療法—. 作業行動研究, 23(3-4)100-108. 2020年4月
- ・新川正二, 岩瀬義昭, 山田孝. 人間作業モデルリーズニングに着目することで自己の肯定的な解釈により行動変容した事例. 作業行動研究, 23(3-4)109-115. 2020年4月
- ・永井貴土, 石井良和, 古桧山建吾, 浅野莉沙, 山田孝. 家族介護者の作業適応質問紙の開発—内容的妥当性の検討—. 作業行動研究, 24(1)20-28. 2020年6月

・建石光貴, 坂田崇好, 山田孝. 生きる希望を失ったクライアントへの作業に焦点を当てた介入—作業に関する自己評価と再動機づけ過程を用いた関わり—. 作業行動研究, 24(2)70-78. 2020年9月

・予南裕二, 平松恭介, 小林剛, 山田孝. 防的・健康増進作業療法プログラム(65歳大学)参加者の意識の変化のプロセス. 作業行動研究, 24(3)93-100. 2020年12月

・小池真由美, 山田孝. 意味のある生活行為を支援する作業療法士の思考過程. 作業行動研究, 24(3)101-109. 2020年12月

・春口麻衣, 山田孝. 作業従事の支援によって生きてみようと思うと語るようになった事例. 作業行動研究, 24(3)110-117. 2020年12月

・篠原千春, 篠原和也, 山田孝. 明らかにすること. 地域生活, 可能性, レジリエンス(回復力). 高齢者のためのマニュアルを用いた意味のある作業の影響—介護老人保健施設に入所中の高齢女性の事例を通じて—. 作業行動研究, 24(3)127-137. 2020年12月

#### 【学会発表】

・渡部雄太, 日高茉実, 井口知也, 山田孝. 軽度認知障害者と認知症高齢者の作業参加の特徴. 第54回日本作業療法学会. 2020年9月

・南裕二, 平松恭介, 山田孝. 回復期リハビリテーション病棟患者における作業適応とヘルスリテラシーの関連性. 第54回日本作業療法学会. 2020年9月

・岩井英泰, 山田孝: 「回復期リハビリテーション病棟入院中の認知症高齢患者への人間作業モデルを用いた関わり. 第54回日本作業療法学会. 2020年9月

・青山克実, 安部剛敏, 老川良輔, 山田孝. 作業に焦点をあてた作業療法実践自己効力感尺度の開発—内容妥当性の検討—. 第54回日本作業療法学会. 2020年9月

#### 【地域・社会貢献】

(研修会等講師)

・人間作業モデル講習会講師 (Zoomによる遠隔地教育). 一般社団法人日本人間作業モデル研究所主催. 2020年5月16-17日, 2020年8月22-23日, 2020年9月19-20日, 2020年11月14-15日

・人間作業モデル評価法の実際の講習会講師 (Zoomによる遠隔地教育). 一般社団法人日本人間作業モデル研究所主催. 2020年6月13-14日, 2020年12月12-13日

・人間作業モデル1日講習会・基礎・評価法編講師 (Zoomによる遠隔地教育). 一般社団法人日本人間作業モデル研究所主催. 2020年6月27日, 2020年10月24日

・人間作業モデル認知症講習会講師 (Zoomによる遠隔地教育). 一般社団法人日本人間作業モデル研究所主催. 2020年7月18-19日, 2020年10月10-11日

・人間作業モデル1日講習会・治療編講師 (Zoomによる遠隔地教育). 一般社団法人日本人間作業モデル研究所主催. 2020年8月2日, 2020年12月26日

・人間作業モデル精神科講習会講師 (Zoomによる遠隔地教育). 一般社団法人日本人間作業モデル研究所主催. 2020年12月5-6日

・人間作業モデル事例検討会講師 (Zoomによる遠隔地教育). 一般社団法人日本人間作業モデル研究所主催. 2020年12月18日

○猪股 英輔

【学会発表】

・猪股英輔, 須鎌康介, 小林法一. 子どもと高齢者の世代間交流における活動内容の調査—児童館職員へのフォーカスグループインタビュー. 第 54 回日本作業療法学会 (Web 開催). 2020 年 11 月

・猪股英輔. 閉じこもりから社会参加に踏み出した認知症高齢者に対する訪問リハビリテーション—生活行為向上マネジメントを用いて. 第 21 回日本認知症ケア学会大会 (Web 開催). 2020 年 11 月

【調査報告】

・分担執筆. 一般社団法人全国デイ・ケア協会 活動・参加のための訪問リハビリテーションの実践マニュアル 令和元年度老人保健事業推進費等補助金 通所・訪問リハビリテーションの目的を踏まえた在り方に関する調査研究事業報告書. 2020 年 4 月

【地域・社会貢献】

(研修会講師)

・「生活行為向上マネジメント事例検討会 (Web 研修)」講師. 東京都作業療法士会北多摩ブロック主催. 2020 年 10 月 10 日

・東京都立大学大学院人間健康科学研究科作業療法科学域非常勤講師. 2020 年 11 月 13・15 日

(団体等役員等)

・一般社団法人東京都作業療法士会学術誌「東京作業療法」論文査読委員. 2014 年 6 月～現在

・一般社団法人東京都作業療法士会東京都作業療法学会演題査読委員. 2014 年 6 月～現在

・一般社団法人東京都作業療法士会地域包括ケア対策委員会担当理事. 2014 年 7 月～現在

・一般社団法人日本作業療法士協会学会演題査読委員. 2014 年 12 月～現在

・一般社団法人日本作業療法士協会生活行為向上マネジメント事例報告登録制度審査委員. 2015 年 9 月～現在

・社会福祉法人雲柱社評議員. 2017 年 6 月～現在

・一般社団法人日本訪問リハビリテーション協会制度対策部員. 2018 年 10 月～現在

・一般社団法人日本作業療法士協会学術誌「作業療法」論文査読委員. 2019 年 6 月～現在

○小野寺 哲夫

【学会発表】

・筋トレは最強のソリューションなのか?—筋トレ尺度の開発と 5 因子性格尺度との関連性について. 日本心理学会第 84 回大会. 東洋大学 (オンライン開催). 2020 年 9 月～11 月

・4 種類の家族システムとソーシャルキャピタルとの関連について—家族システム = SALAD モデルから家族満足度や心身の健康度を検討する—. 日本家族心理学会第 37

回大会. 香川大学 (オンライン開催). 2020年9月

・家族システム=SALAD モデルに関する臨床心理学的研究—4 種類の家族システムとソーシャルキャピタルとの関連性について—. 日本心理臨床学会第 39 回大会. 横浜国立大学 (Web 大会). 2020年11月

【地域・社会貢献】

(研修会講師等)

・専門研修講座特別支援教育の充実 4 OJL 研修講師. 特別支援学校におけるチーム力向上のための知識・理論チームづくりのヒント. 2020年10月1日

・三軒茶屋病院教育研修講師. メンタルヘルス研修. 2020年9月15日

・三軒茶屋病院教育研修講師. 自己主張 (アサーション) トレーニング研修. 2020年11月6日

○菊地 みほ

【論文】

・菊地みほ. 地域共生社会施策の課題 (1). 日本ヒューマンケア・ネットワーク学会誌 Vol 18 No1, 127-129. 2020年9月30日

・陶山哲夫, 菊地みほ, 藤原清香. 東京 2020 パラリンピックを迎えて—障がい者スポーツのこれからと発展—. The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine Vol 57, 486-491. 2020年6月18日

【学会発表等】

・米澤美園, 菊地みほ, 大塚幸永, 中田代助, 熊本圭吾, 武井圭一. 85歳以上の入院患者における自宅退院に関与する要因と活動・参加に対する取り組み. 第20回日本ヒューマンケア・ネットワーク学会. 2020年12月13日

・加藤 範子, 成富 健一, 山岸太, 菊地みほ. コロナ禍での訪問リハビリ—病院でのクラスター発生からこれまでを振り返って—. 第20回日本ヒューマンケア・ネットワーク学会. 2020年12月13日

【地域・社会貢献】

(団体等役員等)

・第20回日本ヒューマン・ケアネットワーク学会副大会長 . 2020年12月13日

・第20回日本ヒューマン・ケアネットワーク学会シンポジウム 多職種連携の実際—地域ケア会議から多職種連携教まで—座長. 2020年12月13日

・鉄道身障者福祉協会「リハビリテーション」編集委員. 2019年12月～現在

○近野 智子

【地域・社会貢献】

(研修会講師等)

・東京都作業療法士会 2020年度臨床実習指導者講習会講師. 2020年7月, 2020年11月

(団体等役員等)

・日本作業療法士協会学術部部員 (マニュアル編集担当). 平成27年4月～現在

- ・日本作業療法士協会事例登録審査員（A 審査員）。平成 29 年 8 月～現在
- ・東京都作業療法士会東京都作業療法学会演題査読委員。平成 28 年 9 月～現在
- ・日本作業療法教育学会副会長・事務局長。平成 30 年 10 月～現在

○坂本 俊夫

【学会発表等】

・坂本俊夫。作業療法におけるスピリチュアルケアの要素について—スピリチュアル・クライシスの状態が推測された事例分析からの考察—。第 17 回敬心学園職業教育研究会（Zoom 開催）。2020 年 11 月 8 日

【地域・社会貢献】

（団体等役員等）

- ・神奈川県作業療法士会学術誌編集委員。2007 年 7 月～現在
- ・日本作業療法士協会機関誌編集協力者（第一査読）。2017 年 4 月～現在
- ・日本作業療法士協会事例報告登録制度審査委員（審査員 A）。2017 年 9 月～現在
- ・日本作業療法学会 第 5 期演題審査委員。2018 年 1 月～現在

○里村 恵子

【学会発表等】

・第 20 回日本ヒューマンケア・ネットワーク学会シンポジスト。地域自立支援協議会における多職種連携。2020 年 12 月 13 日

【地域・社会貢献】

（団体等役員等）

- ・東京都江東区地域自立支援協議会会長。2013 年 4 月～現在

○井口 佳晴

【地域・社会貢献】

（研修会等講師）

・東京都作業療法士会 2020 年度臨床実習指導者講習会講師（臨床実習指導方法論）。2020 年 7 月 4 日

○斎藤 久恵

【地域・社会貢献】

（研修会講師等）

・東京都作業療法士会 2020 年度臨床実習指導者講習会講師・ファシリテーター。2020 年 11 月 7 日・8 日、2020 年 12 月 12 日・13 日

○平野 夏子

【地域・社会貢献】

（研修会講師等）

・日本音楽心理学音楽療法懇話会 第 351 回講習会オンライン・ワークショップ講師。

民族音楽学を音楽療法に活かすー民謡・わらべうたの使い方ー. 2020年9月9日

・日本音楽療法学会認定音楽療法士必修講習会講師(団体等役員等). 2020年4月～現在

- ・一般社団法人日本音楽療法学会代議員. 2007年4月～現在
- ・一般社団法人日本音楽療法学会受験資格基準検討委員. 2018年10月～現在
- ・一般社団法人日本音楽療法学会必修講習会運営委員. 2018年10月～現在
- ・一般社団法人日本音楽療法学会関東支部幹事. 2008年4月～現在
- ・一般社団法人日本音楽療法学会関東支部研修講習委員. 2013年10月～現在
- ・日本音楽心理学音楽療法懇話会理事. 2014年4月～現在

○井川 大樹

【賞罰】

- ・一般社団法人人工知能学会 2019年度研究会優秀賞受賞. 2020年6月

○佐藤 淳矢

【地域・社会貢献】

(団体等の役員等)

- ・医療福祉系専門職養成教育の指導力スキルアップ研究会理事. 2011年6月～現在

○島山 久司

【地域・社会貢献】

(研修会講師等)

・保護者向け研修会講師. 第1回 着替え動作の獲得に向けた支援, 第2回 協調運動障害に対する支援, 第3回 姿勢から紐解く子どもの理解, 第4回 力加減の難しさに対する手立て, 第5回 ボディイメージを育む遊びと生活の工夫, 第6回 感覚特性の理解とその対応, 第7回 不器用の原因と個別にマッチする手立てのヒント学童期編, 第8回 不器用の原因と個別にマッチする手立てのヒント幼児期編. 株式会社 LITALICO 主催. 2020年5月20日～12月16日

・セラピスト向けイベント講師. テーマ 強みを活かした園・学校と連携した働き方. 株式会社 LITALICO 主催. 2020年11月29日

・文京区教育センター総合相談研修会講師. テーマ 乳幼児の運動発達の見立てと関わり. 文京区教育センター主催. 2020年12月2日

(団体等役員等)

- ・日本作業療法士協会学術部マニュアル編集班. 2018年12月～現在
- ・雑誌「小児リハビリテーション」編集委員. 2019年4月～現在
- ・東京都特別支援学校外部専門家. 2020年4月～現在